

編集後記

夏の参議院議員選挙中に起こってしまった元内閣総理大臣の惨事から早4か月が過ぎました。マスコミでは犯行動機に端を発した宗教団体に関連する話題が延々と取り上げられています。一方、わずか2年ほどで記憶も曖昧となりつつある東京オリンピックも、その準備段階における贈収賄の事実が次々と明らかとなり、国際的には2月に始まったロシアのウクライナ侵攻が泥沼化し、経済的には日々、円安が進んでいます。こんな時こそ日本人にノーベル賞が授与されれば少しは明るい雰囲気になったのですが、残念ながら今年は快挙の報は届きませんでした。来年のことを語るにはまだ早いですが、2023年は少しでも明るい話題が増えることを期待したいものです。

さて、今月号の特集は角膜ヘルペスです。眼科医を続けている限り、外来で角膜ヘルペスに遭遇する機会は必ずあることでしょう。紛らわしい他の角膜疾患を

確実に鑑別し、重症化させないためにも最新の知見を含めておさらいしておく良い機会と思います。綜説は、一部の緑内障専門医にとっては困ってもいなければ迷うこともないかもしれない、配合点眼薬と近視性視神経症との鑑別の話題です。緑内障治療薬としての配合剤については、薬理作用が増すのみならず副作用の発現パターンも複雑化するので、すべてを認識しておくのは至難の業です。アドヒアランス向上のためには歯を食いしばって配合パターンを覚えるしかないようですが、本綜説をこっそり外来のデスクに隠し持っておいて、必要に応じて覗き見るほうが現実的かもしれません。

覚えることに際限がないのは医療従事者の宿命と心得ましょう。

(後藤 浩・記)

編集：後藤 浩・飯田知弘・雑賀司珠也・門之園一明・石川 均・根岸一乃・福地健郎
編集顧問：所 敬・小口芳久・臼井正彦・澤 充・谷原秀信・岸 章治・三村 治・飯島裕幸・
坪田一男・富田剛司

「眼 科」 第64巻 第11号 11月号

2022年11月5日発行（毎月1回5日発行）

定価 3,080 円（本体 2,800 円＋税 10%）

年間講読料金

定価 46,310 円（本体 42,100 円＋税 10%）

〔年間 13 冊（臨時増刊号を含む）の誌代〕

〔年間予約購読者に限り送料無料〕

発行所 金原出版株式会社

発行者 福村直樹

〒113-0034 東京都文京区湯島 2-31-14

Tel 03 (3811) 7165 [編集室直通]

Tel 03 (3811) 7184 [営業部直通]

FAX 03 (3813) 0288

ホームページ www.kanehara-shuppan.co.jp

振替口座 00130-1-191269

印刷所 横山印刷株式会社 Tel 03 (3622) 6161

広告申込先 福田商店 Tel 06 (6941) 5600

・本誌に掲載する著作物の複製権、翻訳・翻案権、上映権、譲渡権、公衆送信権（送信可能化権を含む）、貸与権、二次的著作物への利用に関する原著作者の権利は、金原出版株式会社が保有します。

・**JCOPY**＜出版者著作権管理機構 委託出版物＞

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構（TEL：03-5244-5088、FAX：03-5244-5089、e-mail：info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。